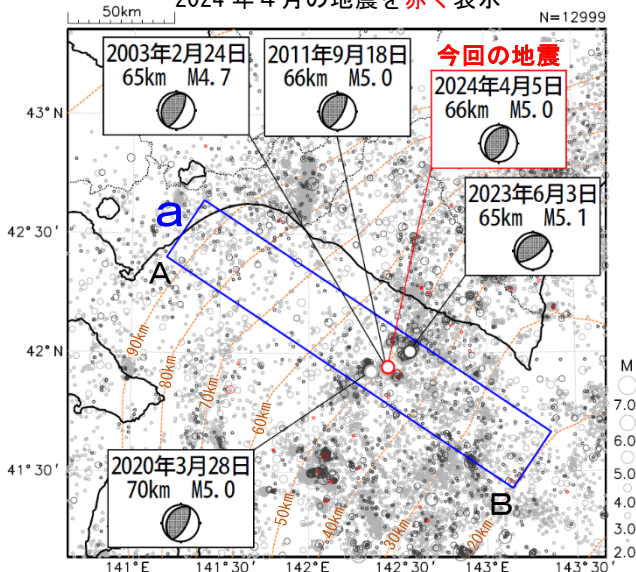


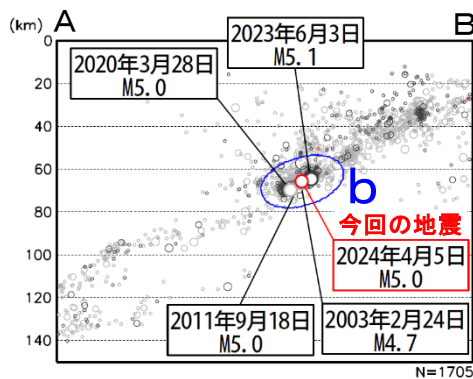
4月5日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2024年4月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2020年9月以降の地震を濃く、
2024年4月の地震を赤く表示

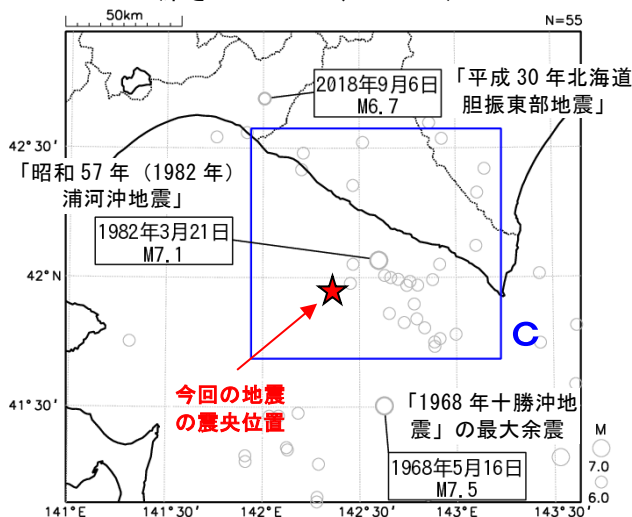


橙色の破線は、Kita et al. (2010, EPSL)による太平洋プレート上面のおおよその深さを示す。

領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図
(1919年1月1日～2024年4月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

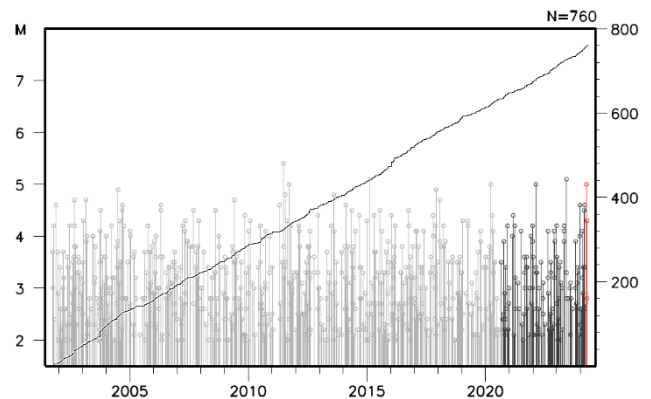


2024年4月5日05時31分に浦河沖の深さ66kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5程度の地震がしばしば発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)では、北海道で重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた(「昭和57・58年災害記録」(北海道、1984)による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

